

あなたは班員になるべきか？

微生物検査研究班のご紹介

-現班員へのアンケート調査から、メリット・デメリットを素直にお話します-

愛臨技微生物検査研究班 班長

JA愛知厚生連江南厚生病院 臨床検査室 河内 誠

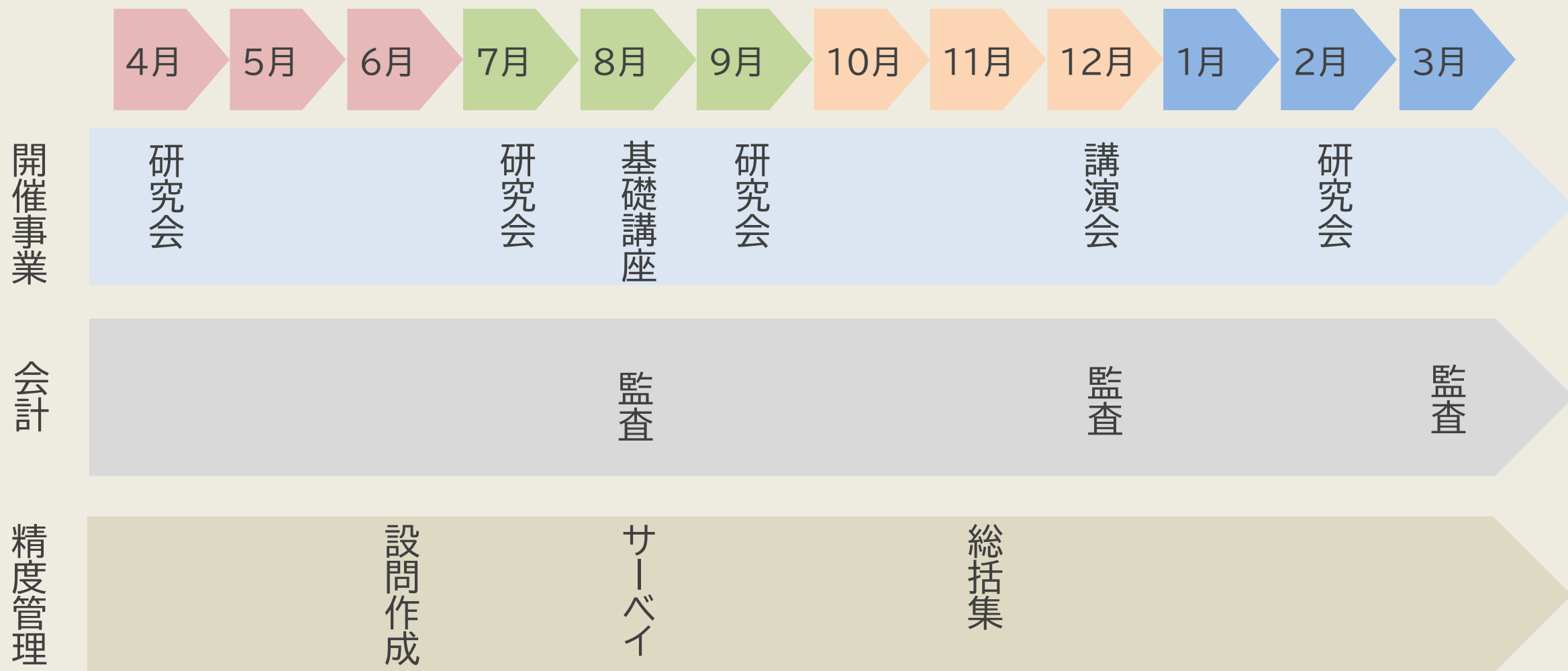
研究班ってなに？

- 愛臨技学術部に属する組織
- 2023年現在、9つの研究班が存在
微生物、血液、生物化学分析、病理細胞、生理、一般、輸血、遺伝子・染色体、生殖医学
- 専門的知識・技能の普及、人材の育成を行うため、
各専門分野に関する研究会、基礎講座、講習会を開催
- 様々な施設から参加する班員で構成される

班員ってなに？

- 各研究班を構成する、様々な施設から集まった技師
- MAX20名/班（微生物班は現在16名）
- 研究班が開催する事業（研究会、基礎講座、講演会）の企画立案、事前準備、講師、会場設営、会計などを行う
- 精度管理事業（サーベイ）、愛知県臨床検査標準化協議会（Aiccls）でも中心的役割を担う

研究班事業の年間スケジュール



※微生物班の例であり、年度や研究班によっても異なります

研究会ってどんな感じ？

- 講師3～5名がそれぞれ30～60分講義する
- 講師は基本的に全て班員が行う(1人が年1回程度の頻度)
- メインターゲットは初級者～中級者なので、講義の内容は基礎的なものを中心に、一部応用も取り上げる
- 参加者・班員を交えてのディスカッションもあり
- 参加費ゼロで講義とディスカッションができるお得な企画

基礎講座ってどんな感じ？

- 丸一日を使って、講義だけでなく実習も行う
- 講師は基本的に全て班員が行う
- メインターゲットは初級者なので、内容は基礎的なもの
- 実技は、参加者・班員を交えての活発なディスカッションを行いながら進めていく
- 参加費を頂くが、毎年大好評の企画(リピーターもあり)

講演会ってどんな感じ？

- 外部講師を招致し、たっぷり講演を聴く
- 外部講師の職種は様々（医師、薬剤師 etc…）
- 講義の内容は講師により様々であるが、臨床的なものが多い
- 講師、参加者・班員を交えてのディスカッションもあり
- 参加費ゼロで貴重な講演が聴ける、大変お得な企画

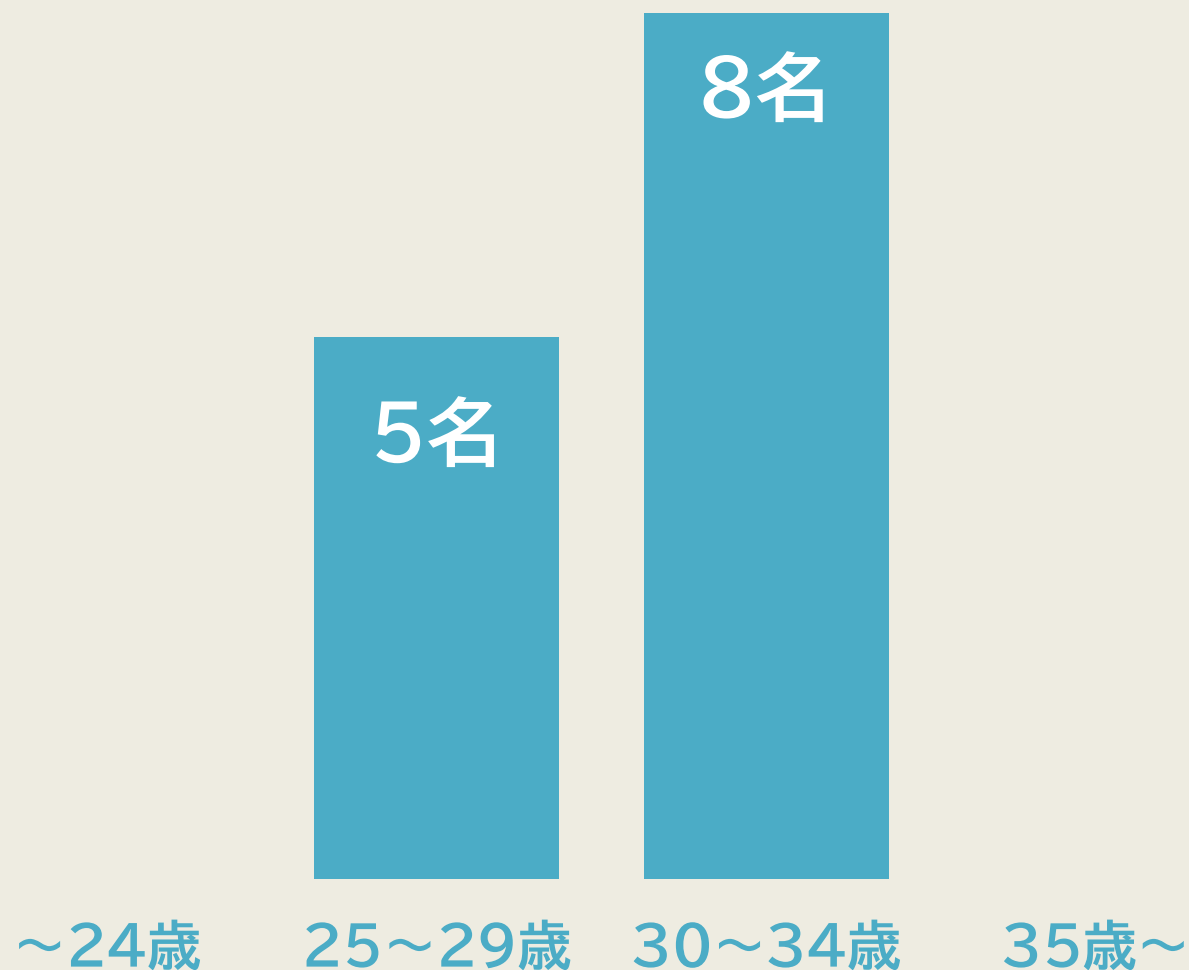
現班員の生の声が聴きたい…



現班員に匿名アンケートを実施 (13名から回答あり)

次スライドからアンケート結果を提示します

班員になったときの年齢

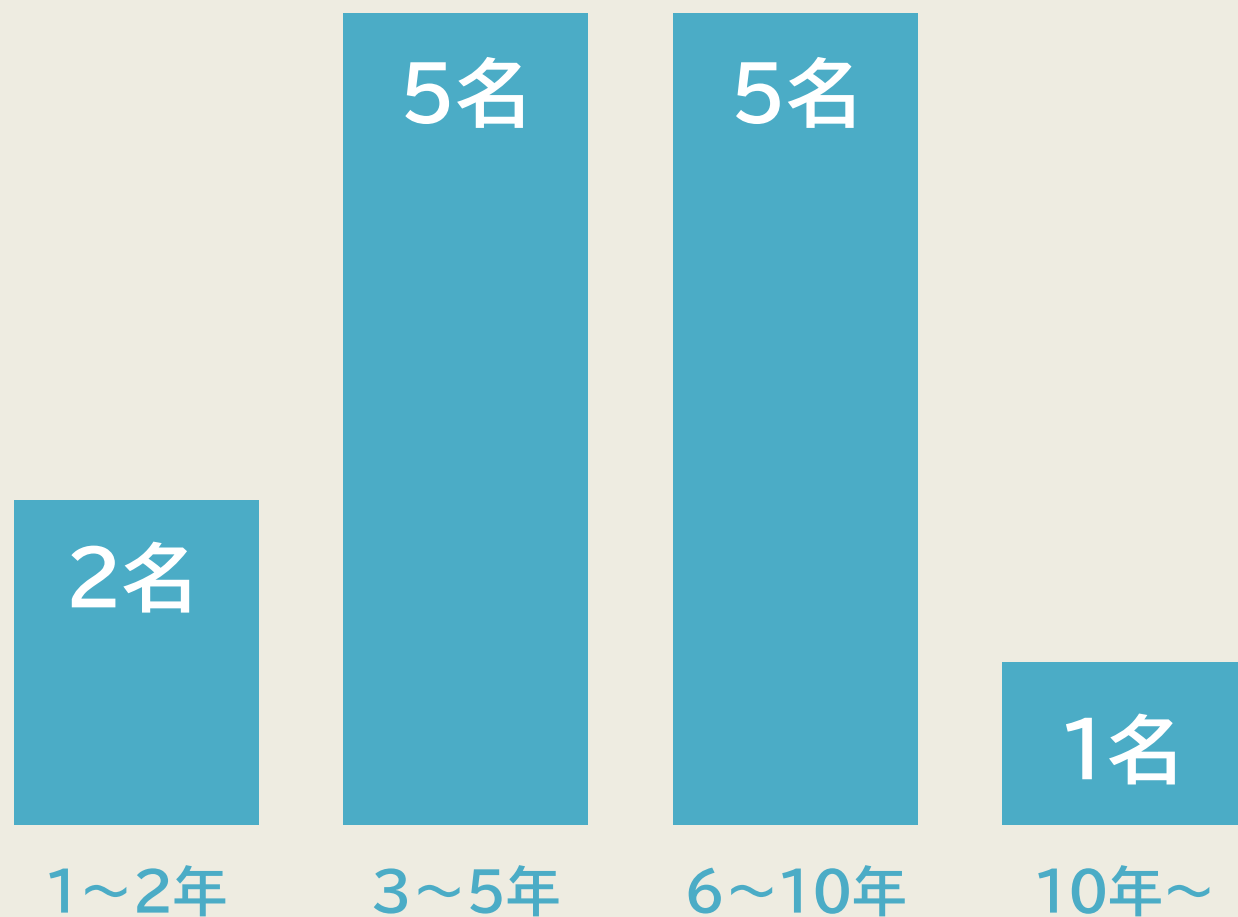


入職後5~10年で
班員になった人が多い



若い力が研究班を
大いに支えている！

班員になったときの微生物経験

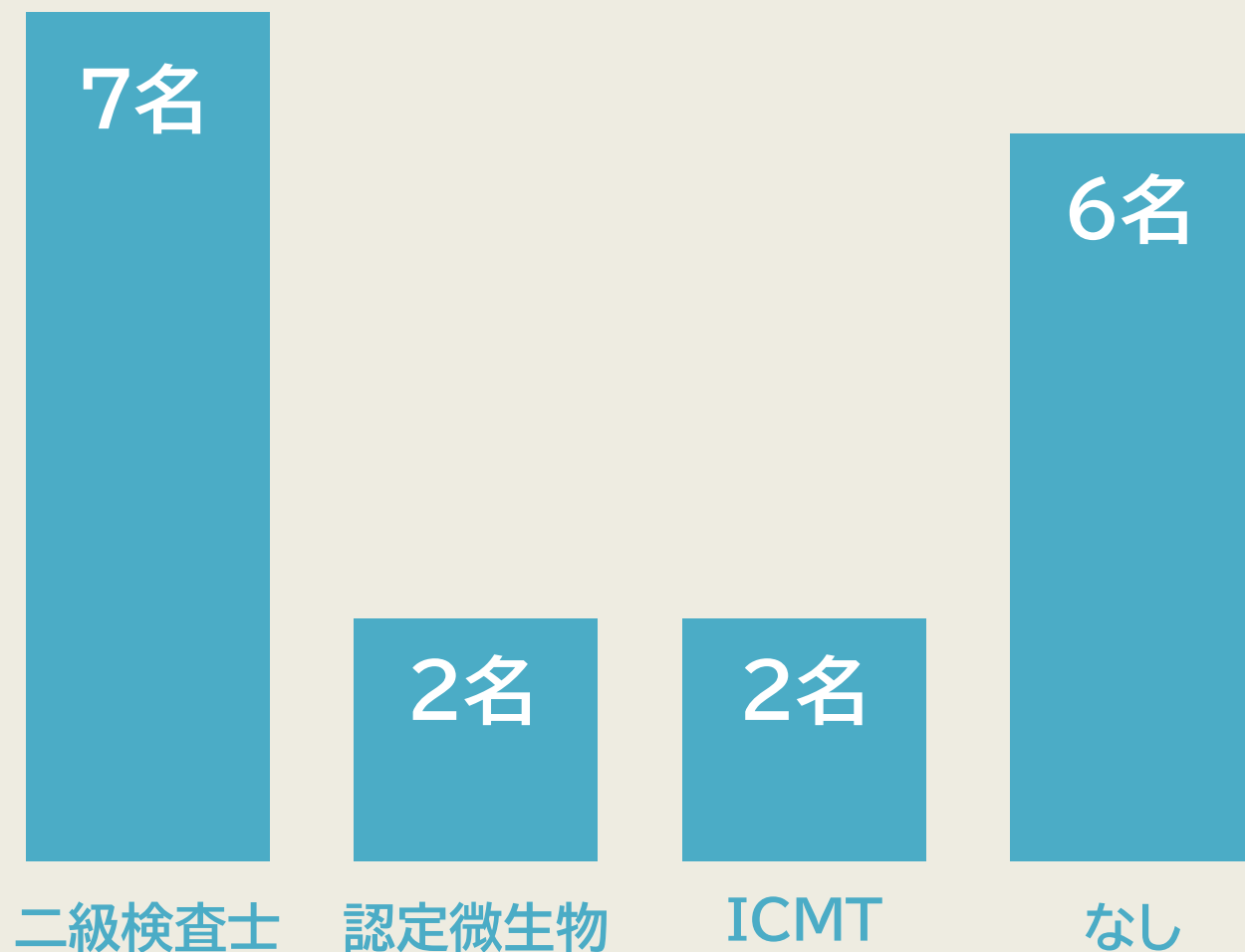


経験年数5年以下が
過半数を占める



経験が浅いうちでも
チャレンジできる場所

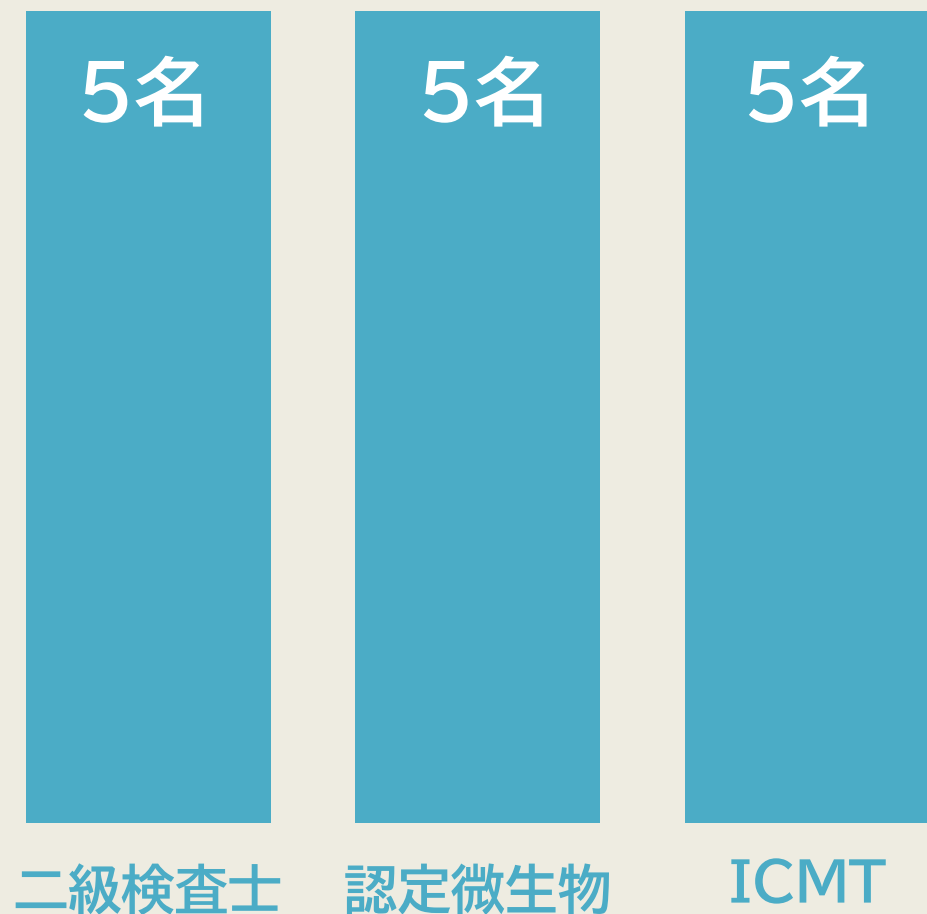
班員になったときの資格



二級検査士持ちが
過半数を占める

しかし、資格なしの人も
同じくらい多い!

班員在籍中にとった資格



班員在籍中に資格を
取得した人が多い



資格を取りたい人は
班員になるのが近道！かも

班員を始める前に心配だったこと

10名 自身の力量不足(専門的知識・技術)

自身の能力に不安を持っていた人が多いんですね…
みんな新しい世界に飛び込むのは不安ですよ

6名 発表の能力不足

他の班員とうまくやっていけるか

5名 仲間、知り合いがいない or 少ない

4名 資格をもっていない

スライド作成の能力不足

3名 自身のライフプランへの影響(例:結婚、出産、転職など)

2名 自施設の理解、協力が得られない



班員をやって感じたメリット

10名 施設外の仲間ができた(横のつながりができた)

新しい仲間ができるのは
何よりの財産ですよ

7名 自身のモチベーションアップになった

自分の専門的知識・技術が向上した

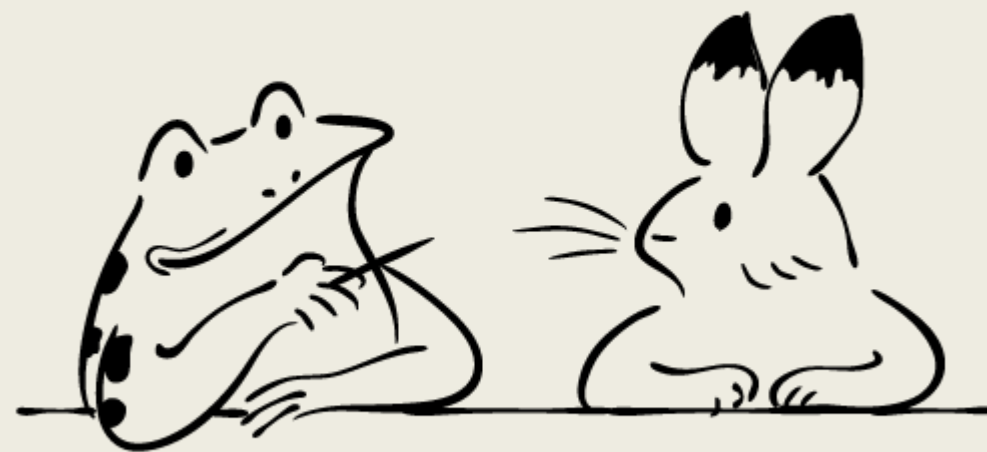
4名 新しい知識・技術に触れる機会が増えた

自施設の業務改善につながった

スライド作成技術が向上した

2名 資格取得の近道になった

困ったときに相談しやすくなった



班員をやって感じたデメリット

12名 班員活動に時間を取られた

4名 班員活動に体力を取られた

2名 自施設の仕事に支障がでた

1名 家庭に支障がでた

ライフプランを変更した(例:結婚、出産、転職など)

仕事の依頼(企業案件など)の余分な仕事が増えた

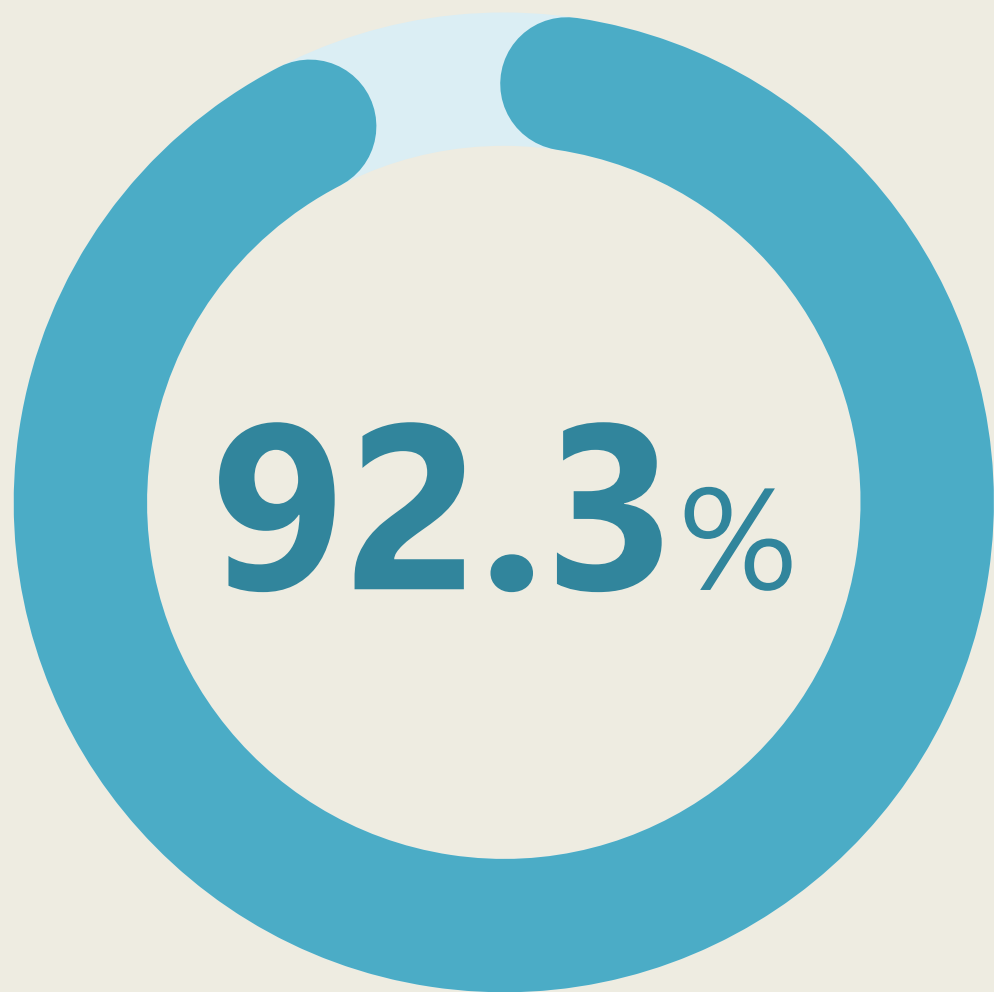
支出が増えた

ない

どうしても時間は使います…
なんとか効率化を進めていきます



班員になってよかったですか？



ほとんどの班員が
「班員になってよかった」と
感じている

班員に興味ある人に勧めますか？



「班員活動に興味がある人は是非ともやってみて！」
と全員が思っている

微生物検査研究班 班員活動

Q & A

Q だれでも班員に応募していいんですか？

A 日臨技生涯教育修了証書が必要です
直近5年以内に、基礎60点、専門140点以上の取得が
必要です。日臨技HPからご自身の履修状況を確認して
ください。それ以外の条件はありません！

Q

まだまだ未熟なんですけど、
班員に応募しても大丈夫ですか？

A

もちろん大丈夫です！

自身のステップアップに、とても良い場所です。

存分に利用してもらえれば、と思います。

班員活動を通して、みんなで成長していきましょう！

Q

知り合いが誰もいないんですけど、
班員に応募しても大丈夫ですか？

A

もちろん大丈夫です！

同じ目的を共有できる仲間がたくさんいます。

班員活動を通じて、心強い相談相手や、切磋琢磨できる
ライバルもきっと見つかります。

Q

スライド、あまり作ったことが無くて不安なんです…

A

もちろん大丈夫です！

スライド作成にあたっては、校正担当者をつけています。
質のよいスライドに触れる機会が多いので、スライド作成の上達も早いですよ！

Q

資格を取りたいんですけど、
班員になるとメリットありますか？

A

もちろんあります！

有資格者がたくさんいるので、資格取得にあたっての
生きたアドバイスはたくさんできます。

また、同じ資格を目指す仲間も見つけやすいですよ。

Q

活動にどれくらい時間をとられますか？
公私ともに忙しくて心配です…

A

個人差がありますが…

研究班活動の参加に加え、年1回程度の研究会講師が
回ってくる、とお考えください。

班員の経験年数を重ねると、役職(班長、会計など)になって
作業時間が増える場合があります。

Q 性別/年齢問わず活躍できますか？

A もちろんです！

様々なライフステージの方が広く活躍しています。

人の数だけ活躍の方法がありますよ！

一緒に模索していきましょう。

Q

班員になってから、ライフプランが変わった場合はどうすれば…

A

気軽にご相談ください！

職場や家族の環境が変化し、これまでと同じように活動できない時がくるかもしれませんよね…。

最大限配慮しますので、その際はご相談くださいね。

唯一大事なのは微生物検査への情熱

皆様の応募を班員一同
お待ちしております！